



【防災・減災について】

2学期が始まって1ヶ月が経過しました。9月初旬までの暑さが和らぎ、過ごしやすくなり、学習にも落ち着いて取り組むことができるようになってきました。

学校では、通常の学習活動とともに、地震の避難訓練、緊急対応訓練、防災学習など防災・減災教育にも取り組んでいます。防災・減災は、地域と一緒に取り組むもので、日頃からの地域との連携が大切です。

中学部のプランターの贈呈、高等部の地域清掃など、平時にも温かく「声を掛け合い」、暮らしやすい真備のまちづくりに学校も積極的に貢献しています。

学校の地域貢献に関する内容は、Facebook で随時発信していますのでご覧ください。

(副校長 金島 一顕)



【ICT を活用した取り組み】

今年度、小中学部在籍の全児童生徒に一人一台タブレット端末（iPad）を配備できることになりました。すでに高等部では、原則として全生徒に就学奨励費での購入をお願いしており、近々小学部から高等部までの全児童生徒に一人一台の iPad がそろえることになります。

オンライン授業のためのツール「G Suite For Education」活用に向けて、「Google アカウントへのログイン」、「健康観察」、「動画による課題の配信と回答」などの試行に、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。たいへんありがとうございました。

オンライン授業を試行する中で、「やり方が分からない。」、「説明通りにやってもうまくいかない。」、「家庭の I C T 環境が整っていない。」、「子ども一人では操作が難しいのに、保護者が不在でオンライン授業に参加できない。」など、様々な問題も明らかになっています。解決に向けて取り組みたいと思いますので、なにかありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

今後、臨時休業等への対応だけでなく、「一人一台」の iPad をフルに活用したいろいろな取り組みを研究していきたいと考えています。

倉敷まきび支援学校ホームページ

倉敷まきび支援学校

検索



毎日更新

倉敷まきび支援学校 Facebook



いいね！おねがいします

